

「あんしんカード」説明書

《あんしんカードとは?》

緊急時に必要な医療情報をあんしんカードに記入して迅速な救急活動に役立てるものです。



《対象者》

それぞれの地域(自治会長・地区社協など)が必要と認める者(希望者含む)

例) 独居高齢者、高齢者のみの世帯、障害者(児)のいる世帯
母子・父子世帯など

《あんしんカードと一緒に入れておくと便利なもの》

- ① お薬の処方箋(説明書)又はお薬手帳のコピー
- ② 保険証のコピー
- ③ 診察券のコピー など



《あんしんカードの目的》

あんしんカードを設置することにより、対象者の緊急時において迅速かつ適切な対応が出来る体制を確保し、地域での安心安全な生活を継続できるよう支援することを目的とします。

その他、あんしんカードの配布、記入の確認、更新の案内を通じて、地域ぐるみで見守っているというメッセージになります。あんしんカードをきっかけとした顔の見える関係づくりが継続され、一人でも多くの高齢者や障がい者等と地域との繋がりが広がっていくことを期待しています。

《あんしんカード活用のイメージ》

- ① 必要事項を記入し、カード入れに入れます。
※記入方法は裏面にあります。
- ② あんしんカードを冷蔵庫の扉の正面に貼り付けて備えます。
- ③ 緊急事態発生(119番へ通報する)
- ④ 救急隊到着
- ⑤ 冷蔵庫前に貼ってあるカードを取り出し情報確認
- ⑥ かかりつけの医療機関、または他の医療機関へ情報を伝達
- ⑦ 緊急時の連絡先(ご家族等)へ連絡



冷蔵庫への貼り付け例

※ご利用にあたり、以下の点をご確認ください

- ・救急隊などが救急活動のため、本人及び同居人等の同意を得ることなくあんしんカードを取り出すことがあります。
- ・あんしんカードは、救急隊が必要と判断した場合に活用します。そのため、保持者と分かっている場合でも、活用されない場合があります。
- ・救急活動において、必ずしも緊急連絡等が実行できるものではありません。

《その他運用に関すること》

- ・市内居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)などとも連携し周知を行います。
- ・あんしんカードは市社協ホームページよりダウンロードすることができます。

《記入の仕方、注意事項》

(様式1)

あんしんカード

生年月日：年については西暦、または該当する年号を○で囲み、ご記入ください。

緊急連絡先：ご自身の状況を把握している方を優先してご記入ください。ご家族以外の方でも構いません。

フリガナ	うおづ さちこ	性別	男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input checked="" type="checkbox"/>
氏名	魚津 幸子	生年月日	大正 <input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 9年 10月 27日生 86歳
住所	〒937-0801 行政区(新金屋2区) 新金屋 2-13-26	電話 携帯電話	(0765)22-0000 (090)0000-0000
緊急連絡先	氏名 (フリガナ) うおづ まさなり 魚津 政也	続柄	長男
	住所 〒937-0805 本江△△△△番地	電話 携帯電話	(0765)24-△△△△ (090)△△△△-△△△△
緊急連絡先	氏名 (フリガナ) しゃぎょう ゆみ 社協 裕美	続柄	妹
	住所 〒937-0007 経田中町□□-□	電話 携帯電話	(0765)23-□□□□ (090)□□□□-□□□□
かかりつけ医	○○ 病院	△△△△ 病院	
	○○ 先生	△△ 先生	
	電話 (0765)22-□□□□ (治療中の病気) 高血圧、腰痛	電話 (0765)23-□□□□ (治療中の病気) 心臓弁膜症	
今までかかった病気	上と同じ	服薬中の薬	別添
特記事項	・インスリン・携帯薬・ペースメーカー ・人工透析・その他()	アレルギー	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>

医療機関名は2カ所記入できますが、身体状況をよく把握している医療機関を優先してご記入ください。

服薬中の薬：薬剤情報提供書のコピー、くすり手帳のコピー、薬袋などを入れることで代えてください。



記入日 令和 2年 7月 1

魚津市社会福祉協議会

お問合せ先 魚津市社会福祉協議会 地域福祉課
 電話22-8388 Fax22-8390
 E-mail fukushi@uoshakyo.net